



# 本庄ロータリークラブ

国際ロータリー第2570地区 第4グループ

週報 No.51-3

第2435回 例会 2013年7月18日(木)

## 卓 話

会 長 矢島淳一 会長エレクト 萩原達夫  
副会長 笠原 勝 飯塚明男 幹 事 巴 高志  
2012～13年度国際ロータリー会長 ロン D.バートン  
第2570地区ガバナー 中井眞一郎

進行:SSAチーフ 茂木 正 点鐘:午後12時30分 矢島淳一 会長 ソング:それこそロータリー・セタさま

### 会長挨拶

### 矢島淳一会長



皆さん、こんにちは。ようこそ第三例会にお越しくださいました。まことにありがとうございます。

本日のお客様をご紹介します。志木ロータリークラブ、第2570地区パストガバナー西川武重郎様です。

西川様には後ほど卓話を頂きますが、ロータリー希望の風奨学制度を立ち上げられた方の御一人であり、現在、その運営母体である“ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会”の役員として御活躍中でございます。

私たちは、東日本大震災により震災孤児になり一時は進学をあきらめかけた学生達がこの奨学金制度によりもう一度、夢と希望をもって進学を目指し地元地域に貢献しようとする姿を地元地域の子供たちに知ってもらおうと講演会を企画しました。

9月27日2時半より本庄西中学校体育館体育館で全校生徒を対象に道德の授業として行われる予定です。

西川様には企画の相談にご協力頂き、講師も快くお引き受けいただき感謝に堪えません。まことにありがとうございます。

この後も、25日に東京で開かれる連絡協議会

の総会にお邪魔して企画を説明したり、奨学生とのコンタクトをとる機会を作っていただきました。なお、本日のニコニコBOXの投入金は、SAAが準備していただいた“ロータリー希望の風奨学金制度”専用箱に投入頂いた分と一緒に“連絡協議会”に寄付したいと思っています。ご協力宜しくお願いします。

さて新年度に入り各委員会も活発に情報集会を開いていただきありがとうございます。そして、姉妹クラブ提携準備委員会、本庄市青少年育成市民会議の青少年非行防止キャンペーンに伴う啓発活動、第四グループ会長幹事会、米山記念奨学部門セミナー、塙保己一遺徳顕彰会事業部会、役員会のそれぞれの開催にご出席いただく関係者の皆様には大変ご苦労様です。心より感謝申し上げます。

又、先日ご案内しました2名の新会員候補者に異議申し立てはありませんでした。8月第二例会のガバナー補佐訪問に入会式を行う予定でいます。改めて、精力的にクラブ運営にご協力頂いている皆様へ心より感謝申し上げます。本日の会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

### 来訪者紹介



第2570地区パストガバナー

西川武重郎様

## 幹事報告

巴 高志幹事



1. ハイライトよねやま160
2. 地区より秩父音頭まつり参加のご案内
3. 2016～17度ガバナー推薦のお願い
4. 鈴木秀憲前ガバナーより昨年度の御礼文

## 地区報告

坂本優蔵会員



皆さん、こんにちは。7月13日(土)第一回米山記念委員会セミナーが開催されました。奨学生は、19名いますが9名が欠席で残念でした。今後は、一人でも多くの学生に参加して頂くよう努力していきたいと思っております。

## 委員会報告

茂木 聡会員



50周年記念誌部会より、坂本優蔵会員の名前に誤字がありましたお詫びを申し上げます。

## 講師紹介



加藤玄静パストガバナー・高柳育行パスト会長両会員よりご紹介

## 卓 話

第2570地区パストガバナー

西川武重郎様



加藤PG、高柳パスト会長より過分なご紹介を頂き大変舞い上がっています。早いもので、3.11から2年と4ヶ月が経ちました。

矢島会長より本庄西中学の道德の時間に講師を頼まれましたがちょっと困っている状況です。ただ、人のために汗を流すことは素晴らしい事だということをお話しようと思っています。

本日は『ロータリー希望の風』についてお話したいと思います。

2011年11月に国内11地区で、義援金約4億円で、立ち上げたプロジェクトであります。

現在、国内13地区、国外2地区でこの一年間に7,267万円、累計で5億4,694万円になりました。今のところ7年間は続けられる事になります。

今度のロータリーの友8月号に『ロータリー希望の風』のことが掲載されますのでご覧下さい。『ロータリー希望の風』を立ち上げるきっかけとなったのは、2011年3月31日の読売新聞に掲載された一枚の写真と記事であります。

その時の記事をご紹介します。

-◇-◇-◇-◇-◇-◇-◇-

ママへ岩手県宮古市の今愛海ちゃん(4歳)22日午後ママへ手紙を書くことにいたった。親戚の家で、ノートを広げ色鉛筆を持ち一文字一文字一時間かけて書いた。見つかるまで生きているといいね。元気ですかそこまで書いて疲れたかすやすやと眠った。両親と妹は11日の津波でさらわれ今でも見つからない。

-◇-◇-◇-◇-◇-◇-◇-

との記事であります。

このことを読売新聞川越支社の方にお話したところ読売新聞埼玉版の日時計コラムに載せて頂きました。そしたら翌朝、西川さんこのと教材に使用したいのですが良いですかとお電話を頂き、その方は若い市議員でお父さんが大学の教授をされてるそうで、そして、今度その若い市議員が志木市の市長になりました。と言うように大変反響がありました。

今度本庄西中学校での講演には、なんとか遺児の方を連れて行きたいと考えています。

岩手県宮古市出身の学生がいま富士見市で生活されています。山根りんさんですがなんとか連れて行ければいいと考えています。

山根りんさん(18歳)は



3月12日の産経新聞に載っているのですが天皇皇后両陛下の前で、被災者代表して言葉を述べられました。また、山根りんさんも『ロータリー希望の風』の支援を受けておられます。その時の言葉を新聞記事よりご紹介します。

-◇-◇-◇-◇-◇-◇-◇-

私は日々便利になっている世の中を当たり前だと思っていました。毎日学校に通い、家族と一緒にご飯を食べること、母がいつも傍に居てくれることも当たり前だと。あの日が訪れる前までは。

忘れもしない2年前の3月11日。突然、今までに感じたことのない地鳴りとともに強い揺れが襲ってきました。高校からの帰り道、私を心配し母が迎えに来てくれました。周りを見渡すと真っ黒い津波が遠くに見てたと思っていたのに、母と一緒に高台へと避難しようとしていた足元に濁流が近づいて来る。大丈夫だよそう励ましながら母の背を押すように急いでいた矢先、突然、視界が真っ暗になり、気がつくとき海の中にいました。必死にもがき、薄れる意識の中木材につかまり黒い海の上に出て、周りが静まり返った中、母を何度も何度も呼び続けました。私は近くの建物まで泳ぎ、今こうしてこの壇上に立っています。

一緒に笑い、当たり前のように暮らしていた母が亡くなるなんて、数日後、遺体安置場で見つかった母の顔を見たとき、これが現実なんだと気づき、あの時ほど母の大切さを感じたときはありません。あれから2年。私はあの日より、少しだけ強くなりました。それは、亡くなった母への想いと残された家族や友人、そして、多くの方々の支えがあったからです。

私はもちろん、被災者は、全国・世界の皆様から、多くの支援物資、義援金による支援や、自衛隊、ボランティアによる温かい支援、励ましの言葉を受け、生きる希望が生まれました。

人と人との絆や助け合い、人の温かさを強く

感じ、とても勇気づけられました。だからこそ今、私も前を向いて生きること、自分が決めた道を歩むことも少しずつだけ、できるようにな気がします。

私の生まれ育った宮子の今は、壊れた道路が直り、新しい店舗や家が建ち始め、通学途中なあったがれきの山も減り、着実に復興が進んでいると感じられます。なにより周りのみんなに笑顔が増えたと思います。母に感謝の言葉をかけることも、親孝行もできませんでしたが、私が自分らしく生きることが母に対する一番の恩返しだと思います。

多くの方が犠牲になった中、助かったからには、生きて人の役に立つことが自分の指命だと考え、世界の自然災害が発生した国々において、自らの被害体験を生かした支援活動ができる人材となり、東日本大震災が辛い記憶ではなく、未来につながる記憶となるよう、被災地から私たち若い世代が行動していきます。

最後に、天皇皇后両陛下をはじめ、世界各国や日本の多くの皆さまからの励ましやお見舞いありがとうございました。

今日こうしていただけることに感謝し、恩返しすること、忘れないこと、これからも自分らしく生きることを誓って遺族代表のことばとさせていただきます。

-◇-◇-◇-◇-◇-◇-◇-

今このような学生達に『ロータリー希望の風』で背中を押して上げられる事に喜びを感じています。自分で蓄えたお金で人の為になる事の素晴らしさを知り、これからは、若いロータリアンの方々にお話していこうと思っています。

また、このような遺児たちにあと20年『ロータリー希望の風』が支援したいと考えています。

私も71歳ですがなんとか91歳まで生きて見届けたいと思います。本日はありがとうございました。

**謝辞 渋谷修身パスト会長(青少年委員会相談役)**



大変感動的なお話、ユーモアを交えての卓話有難うございました。本庄RCも『ロータリー希望の風』に感動し、学生達に向けて事業を行います。また、その時は宜しくお願い申し上げます。

## ニコニコBOX

### 西川武重郎

しばらくぶりで本庄RCを訪問させていただき卓和『ロータリー希望の風』について話をさせていただきます。

### 高柳育行

暑い中本庄RCにおいでいただきありがとうございます。西川PGの活動を少しでも支援したいと思います。

### 真下恵司

西川PGようこそ、銀座もいいですね。

### 温井一英

西川PGようこそおいで下さいました。ご無沙汰しています。橋本、渋谷年度ごくろうさまでした。矢島、巴年度よろしくお祈りします。

### 茂木 聡

西川武重郎PG、ようこそ本庄RCへ。来週24日は、財団奨学生の角田さんと一緒に、志木RCを訪問させていただきます。

矢島淳一・巴 高志・渋谷修身・竹並栄一郎  
橋本恒男・下山正男・坂本優蔵・福島文江  
岡崎正六・内野昭八郎・茂木 正・春山茂之  
関根 貢・萩原達夫・山本道彦・加藤玄静  
笠原 勝・今泉憲治・野田貞之・中村 孝 会員  
以上の方々です。 計37,000.



本日のニコニコBOX(3万7千円)と善意の募金は『ロータリー希望の風』に寄付を致しました。

## 出席報告

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席会員数	出席率
71名	7名	64名	43名	71.8%

## 次回プログラム発表

夜間例会 7月25日(木) 18時30分～



## 編集後記

7月12日、午後3時45分より青少年非行防止キャンペーン啓発活動がJR本庄駅前で開催されました。

矢島淳一会長はじめ、他団体からも真下恵司・井河彰久・斎藤一英会員も参加され、大変熱い中勢力的にチラシ配りが行われました。

広報雑誌委員会 金井福則・山田喜一・金沢喜作・関根 貢

■例会日 毎週木曜日 12:30～13:30  
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号  
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1  
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄  
Eメール [honjorc@themis.ocn.ne.jp](mailto:honjorc@themis.ocn.ne.jp)  
ホームページ  
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>